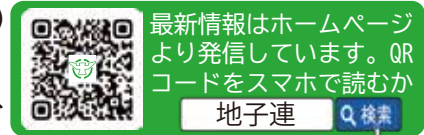


令和5年(2023年) 11月13日(月) 第140号

ゆい 育成 だ よ り

由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会(由井第一地区 地子連)



野外研修会で得られるもの
由井第一地区地子連会長
酒井 敬夫

表2. 令和5年度サブリーダー研修内容

1	講義	子ども会って何だろう
2	実技	創作活動「ペットボトルロケットをつくろう」
3	実技	野外活動事前研修(内容説明、子ども会の歌等) KYT(危険予知トレーニング)活動
4	実技	野外活動(キャンプ、ゲーム、その他)
5	実技	市子連行事「八王子まつり子ども音頭の集い」参加
6	実技	創作活動(ペットボトルピザづくり)
7	実技	市子連行事「文化の日子どもの集い」参加
8	実技	クリスマス研修会(室内ゲーム)

表3. 令和5年度野外活動プログラム

第一日目		第二日目	
時間	イベント	時間	イベント
09:15	北野駅集合	06:00	起床
09:40	出発・公共機関で移動	06:30	朝の集い
10:45	貸切バスで移動	07:00	飯盒炊飯
11:45	開村式	08:00	朝食
12:00	昼食	09:00	朝食片付け
13:00	トーチ棒づくり	10:00	追跡ハイキング
14:00	スタンプ練習	12:00	昼食
15:00	おやつ	13:00	閉村式
15:30	炊飯(火起こし)		研修の反省
	炊飯(飯盒)	14:30	出発・公共機関で移動
	炊飯(カレー)	16:55	北野駅到着・解散
17:00	夕食		
18:00	夕食片付け		
19:00	キャンプファイヤー		
20:30	花火大会		
22:00	消灯		

【参加者の感想】

- ・ハイキングで体も動かせたと協力もできた。
- ・もう一日泊まりたい。
- ・キャンプでの女神ができてうれしかった。
- ・来年はジュニアリーダーとして参加したい。



由井第一地区地子連は日頃より地域の皆様方の温かいご指導、ご支援により子ども会育成活動を実施できていると感謝しております。

令和5年度は新型コロナウイルス感染拡大がおさまりつつありますが、通常の活動に近づくように役員全員で知恵を絞って、行事を実施しています。本地区行事の大きな柱であるサブリーダー研修においても通常の活動に戻りつつあり22名が研修に参加して活気ある研修を行っています。

サブリーダー研修は、八王子市市子連の認定基準に沿って6月から翌年2月まで研修を計画しており、認定基準をクリアできた研修生は八王子市市子連よりサブリーダー認定証が授与されます。研修項目としては表1の内容から必修3回、選択1

回以上が認定基準となっています。本地区の令和5年度は表2の研修日程を組み、楽しく色々なことを学べるようにしています。

なお、研修会対象者は小学校4年から6年ですが、本地区は小学校3年生も体験参加が可能としています。第一回の前に開講式を行い、班構成をし、掃除当番など決めており、研修日程をすべて終了後、市子連の認定審査決定を経て認定式を閉講式と共に実施しています。ここでは、7月15日(土)~16日(日)にアオゲラの森キャンプ場で行った野外活動の内容をご紹介します。

初めて火起こしからマキと飯ごうで炊くご飯はどの子も上手にできていました。カレーも各班毎に作り方・味は色々でしたが美味しかったです。キャンプファイヤーでは楽しいゲームや、班ごとに台本から作成したスタンツ(寸劇)の披露もあり楽しみました。2日目の追跡ハイキングは決められたルールのもと、道に置かれたメッセージの指示に従い、班全員で協力しながらゴールしていました。高い達成感のせいか、アンケートで一番楽しかったとの回答を得ています。参加者19名は異年齢の友達と一緒にやり遂げた自信と達成感で笑顔にあふれ、親御さんの元に帰っていきました。

表1. 八王子市市子連認定基準

必修	講義	子ども会について、リーダーの役割 学校と町会、育成会について
必修	実技	子ども会の歌、ゲーム、ラジオ体操
必修	実技	キャンプ、飯ごう、集い、野外活動
選択	実技	地区での独自の項目
選択	実技	市子連行事に参加



ドッジビー v.s. ニュースポーツ
由井第一地区地子連
山崎 祭



4月29日(金・祝)に由井第一小学校体育館にて、由井東地区青少対との共催によるドッジビー v.s. ニュースポーツ大会を実施しました。ドッジビーにポッチャとモルックを加え、参加者全員が3つの競技に取り組みました。ドッジビーはウレタンで作られた柔らかいディスクを使ったドッジボールです。ポッチャとモルックはチームで作戦を練りながら、子供たちも張り詰めた空気の中、真剣な眼差しで取り組んでました。両競技共に、コントロールと力加減が難しく、スーパーショットには歓声と共に笑顔が溢れます。最後は、小学生全員参加でドッジビーを実施して、にぎやかで楽しい半日を過ごしました。



ポッチャ：2チームに分かれて、交互に皮製ボールを投げ、白い的球にどれだけ近づけられるかを競います。一投毎に状況が変わる為、高い戦略性が求められます。
モルック：木製の棒を使って12本の木製のピンを倒します。ピンには1~12の数字が書いてあり、倒したピンの合計点が30点(正式には50点)丁度を狙います。



ペットボトルロケット作り
由井第一地区地子連
弘田 暢幸

6月24日(土)の午後、由井第一小学校にてサブリーダー研修会の創作活動としてペットボトルロケットのイベントを開催しました。今年も由井第一小学校PTAサークル「オヤジの学校」

との共催で、参加者がそれぞれペットボトルロケットを作り、その飛距離を競いました。ペットボトルロケットは同じ量の水と空気を入れて同じ角度で発射しても、形状や工作の精度の違いで飛距離が大きく変わります。ロケットを改良しながら何度も飛ばして記録を更新する子もいました。今回の最高記録は86mでかなり良い出来でした。来年は100mの記録が出ることを期待します。



八王子まつり子ども音頭への参加
由井第一地区地子連会計
石井 清美

8月5日(土)は、4年ぶりの八王子まつりの子ども音頭へ参加しました。研修生は初めての体験です。浴衣や甚平の子どももいて、華やかな「子ども音頭のつどい」になりました。

全4曲ありましたが、学校で踊っている〈ソーラン節〉ではテンションが上がり、聞き慣れない曲も、先輩のシニアリーダー・ジュニアリーダーの踊りをお手本に、楽しく踊っていました。その後は、お祭りに遊びに行く姿も見られ、みんな久しぶりの八王子まつりを堪能しました。

